

2025 年 2 月 25 日

株式会社 千葉銀行

株式会社向後米穀向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社向後米穀(代表取締役 向後 雅秀、本社:千葉県山武郡)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社向後米穀は、千葉県産米や千葉大学共同研究米「ミルキークイーン」を取り扱う卸売事業者です。社内に擁する「お米マイスター(一般財団法人日本米穀商連合会が米の知識量や目利き力などを認定する資格制度)」認定者の高い目利き力を活かして良質な米を厳選し、地元のスーパーからホテル、飲食店、航空会社に至るまで幅広い販売先を確保しています。また、「安全・安心で美味しいお米を提供します」との理念のもと、質の高い米の安定供給を通じて、人々の豊かな食生活の実現に貢献しているほか、環境負荷の軽減に向けて、LED照明や環境配慮型車両の導入を進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における白米販売量1千t当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	株式会社向後米穀	資 金 使 途	運転資金
契約締結月	2025 年 1 月	融 資 金 額	100 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
白米販売量1千t当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2030年度までに2023年度 ^{※2} 比▲18.9% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年6月~2024年5月)の白米販売量1千t当たりの二酸化炭素排出量実績61.1381(t-CO2/千t)

以 上